

日本洋装界の歴史は日本洋装協会の歴史



発行所 一般社団法人 日本洋装協会

一般社団法人 日本洋装協会  
 事務局 〒142-0062  
 東京都品川区小山2-5-6  
 TEL (03) 3781-0680  
 FAX (03) 3785-8780  
 発行人 中田 眞理  
 編集人 三 結 イツ子  
 年3回発行 国 分 千 鶴  
 大日向 敬 子

平成25年度

第五十八回 通常総会開催

日時 五月十九日(日)  
 会場 中野サンブラザ

一般社団法人日本洋装協会の第58回通常総会が多数の会員臨席のもと、中野サンブラザ8階研修室にて行われました。定刻、伊賀常務理事の司会で開会。

内野会長の挨拶では今年役員改選が満了に伴い役員改選が行われますので承認を頂きたいと話され、一般社団法人に移行されて3年目になりますので利益の追及もできる様になるそうです。今後は活動内容も少しは緩和されるのかと理解致しました。

中田理事長の挨拶のあと、内野会長を議長に選任いたし議事の審議に進行いたしました。

- 一号議案 平成24年度事業経過報告
- 二号議案 平成24年度決算報告承認
- 三号議案 平成25年度事業計画案の件
- 四号議案 平成25年度予算案審議・承認の件

五号議案 役員改選案承認の件  
 全ての議案が異議なく承認され総会は無事終了いたしました。

役員改選にて新会員3名も加わり、又、牧野幹事が退任され、相談役に就任されました。

総会終了後、第一回理事会が行われ25年度の技能コンクール等の議題で話し合われました。

4時から場所をフォレストに移し賛助会員と共に和やかな懇親会が行われました。新制、一般社団法人、日本洋装協会の25年度のスタートです。



NDANEWS

http://www.geocities.jp/nihonyouso

パターニング検定  
 一級合格 白井富美子 藤沢 満子  
 二級合格 富田 育子 吉崎由希子

5月19日(日)第58回通常総会

中野サンブラザ

5月23日(木)東職能力開発協会総会

出席 内野 中田

5月30日(木)全技連マイスター会総会

出席 内野 中田 廣谷

6月2・8・9日 技能検定予備講習会

城東職業能力開発センター  
1級3名 2級6名

6月10日(月)東技連総会 KKRホテル

出席 内野 中田 顧問 高橋 小幡 合田

6月18日(火)全技連総会

出席 内野 中田 顧問

6月21日(金)第二回常務理事会

東京洋服会館2F

6月28日(日)福岡県支部50周年

記念パーティー  
福岡県研修旅行 参加20名

7月2日(火)マイスター会東京支部総会

出席 内野 中田 廣谷

7月15日(祝)初夏の講習会

東京洋服会館3F

7月22日(月)中央職能開発協会総会

出席 内野 中田 顧問

8月5日(土)10日

第35回紳士注文服世界大会

韓国・ソウル大会 参加7名

10月6日(日)技能コンクール審査日

中野サンブラザ

11月8日(金)技能コンクール発表会

ヤクルトホール

平成25年度  
一般社団法人  
日本洋装協会  
新任役員

今年度は役員改選の年です。  
新理事3名が加わりました。

名誉会長	与謝野 馨
会長	内野 靖子
副会長	福岡県支部長 高橋 昌子
理事	東司フサエ
副理事長	須永 正江
総務部長	厚生 部長 伊賀 玲子
会計部長	千葉地区代表 廣谷さくゑ
常務理事	広報 部長 三鈿イツ子
常務理事	教育 部長 日比 和子
常務理事	検定 部長 白井富美子
常務理事	日本洋裁技能士会会長 小幡 明子
常務理事	総務 副部長 富澤三喜子
常務理事	会計 副部長 富澤三喜子
常務理事	広報 副部長 國分 千鶴
常務理事	検定 副部長 石田きよみ
常務理事	宮城県支部長 扇畑 秀美
常務理事	日本洋裁技能士会副会長 合田 睦子
常務理事	神奈川地区代表 合田 睦子
常務理事	愛知地区代表 吉田 彌栄
常務理事	広島東部地区代表 江種 勤
常務理事	広島西部地区代表 丸山 典美
理事	厚生 副部長 遠藤 順子

新任役員の抱負

教育部 副部長 黒澤 旬子  
日本洋装協会に入会してまだ3年と浅いのですが、この度役員をお受け致しました。諸先生方のご指導のもと頑張ります。

教育部 副部長 田中 幸子  
自分自身を見つめ甘い殻から抜け出す事から頑張ります。日比先生はじめ皆様にご指導頂き頑張つて参ります。

石川地区代表 酒井 啓子  
この度、石川県地区代表として理事をお受けする事になりました。微力ながらお手伝いできればと思えます。宜しくお願いたします。

全技連マイスターによる  
匠の技フェア

風薫る5月13日(火)~14日(水)新宿西口イベント広場に於いて開催。匠の技の作品を多くの消費者に見て触れて、体験していただくイベントとして平成21年から開催されております。フェアの参加職種も18団体となり、技能士連合体のモデルとなって全国の技能士会からも高い評価を得ているそうです。優れた技術を後進の育成、次代に継承する目的も重要です。当協会も役員一同協力いたしました。体験ブースでは帯地で作るトートバック。実演はいつも素敵なお洋服を製作する伊賀玲子さんの「ドレスにおける装飾技法」と題してバラのドレスの説明とバラの花の作り方を実演致しました。



実演する伊賀さん

三鈿イツ子

検定予備講習会開催

検定部

さる6月2・8・9日の3日間技能検定の予備講習会が都立城東職業開発センターに於いて行われました。一級は3名の受験生で、テラーDJヤケットの毛芯仕立て。二級は6名で開襟袷のブラウスを講習しました。指導の先生は一級、千田、小幡、白井、二級は伊賀、佐藤、馬場、石金さんが担当しました。受講生も緊張しながら製作過程の要点をメモしたり、綺麗に仕上げる技法や手順などを、きめ細かく、先生方の指導を受けていました。全員良い結果でありますよう祈念しております。

大日向敬子



講習会風景

2013  
NDA

### 第3回クチュールコレクション開催

実行委員 原田 敏子

平成25年4月13日、中野サンプラザに於いて、創立65周年記念クチュールコレクションが開催されました。このコレクションは服作りの未来に向けて次世代の若人達に楽しさ奥深さを味わっていただき、業界の活性化につなげようとするものです。趣旨に賛同いただいた全技連から後援を、服飾メーカー6社からは協賛を頂き、準備に入りました。

デザイン画とナレーションが集まり、プログラムを依頼、中野サンプラザとの打ち合わせ4回、ナレーションの調整、収支の調整等、各方面への連絡を取り合って祈るような気持ちで当日を迎えました。

テーマカラーのワインレッドで統一した会場は、開場と同時に満席となり、期待が高まります。

第1部認定校生徒作品の自作自演に始まり、障害者のためのユニバーサルデザイン6点が紹介されました。この100点の作品は協賛6社の審査の後、数々の賞が贈られました。

第2部は会員作品と全日本紳士服デザイナー協会の作品50点がプロモデルによって発表されました。

第3部は表彰式と打ち上げパーティーに移り入賞者の発表の後、ピユッフエを楽しみながら各方面の方々の交

流を交わし、すべてが無事に終わることが出来ました。今回実行委員として準備にあたり、会員の一人一人が何役も引き受けて全員で成し遂げた充実感を味わうことが出来ました。



フィナーレ

### クチュールコレクションに参加して

小幡 明子

技術とセンスの祭典、クチュールコレクションが盛大に行われ、参加させていただき感謝申し上げます。

3年ごとに開催される発表会は、回を増すごとに生徒のセンスも磨かれていきます。

今回出品した久保田さんはドレスを作りクチュール賞をいただきました。他の教室の方々の作品も力作で圧倒されたことです。

稲村さんは義母の着物から大きいフリルのドレスを作り参加しました。スポーツトライトを浴びてのウオーキングが夢のように、家族や友達がたくさん来てくれて本格的な素敵なイベントに大喜びでした。

参加する生徒も、指導する者も次回を楽しみにしています。



認定校生徒作品ショー

### 作品発表会開かれる

伊賀 玲子

セーヌ洋裁教室の第7回作品発表会が5月25〜26日、伊勢丹松戸店にて行われました。

展示された作品はフォーマルから子供服、メンズウエアまで千田先生の歴史と幅広い活躍が何われ、なつかしい作品の数々です。

そして午後はウオーキングショーが2回行われ、自作自演の生徒さん達は緊張しながらも和やかな雰囲気で行われました。製作中の苦労話など先生の解説つきでしたので更に盛り上がりました。

ラオスの織物展やチャリティーバザールもあり、とってもいいスペースでした。最後は美味しいコーヒーを頂き、幸せな気持ちで帰途につきました。



ウオーキングショー

REPORT No.39

技能グランプリ入賞者に聞く

広報部

平成25年2月に行われた技能の日本一を競う技能グランプリ大会で当協会の三名が入賞されました。

二位 佐藤 順子さん  
三位 石田きよみさん 馬場 明子さん

Q 競技中は緊張されたと思いますが一番心がけていた事と、課題で一番難しい箇所はどこでしたか？

佐藤 見学されている人や回りに惑わされる事がない様に競技に集中しました。

石田 課題で柄合わせがありましたので裁断には一番神経を使いました。

馬場 部分縫いを自分で決めた時間内に仕上げる事に心がけました。難しい箇所と言えば裁断する時の柄合わせが一番苦労しました。

馬場 心掛けていた事、一体調管理二、持参する道具に忘れものが無いよう見直



右から 馬場さん 石田さん 佐藤さん

した事。難しかったのはポケット、衿見返し、袖の裏布の裁断をまちがわないう様にした事です。

Q 競技に望むまでどんな勉強をしましたか？

佐藤 今回の課題は柄合わせとシルエットかと思いましたが、時間内で無駄な動きをしない事、丁寧に仕上げる事を工夫して何回も練習し、体に覚えこませました。

石田 練習の枚数を重ねる度に新しい発見がありましたので、作業の手際、手順を整理する事が出来、時間内に仕上げる目標を達成できました。

馬場 チェックの布の裁断、特に背中心と衿ポケットの柄合わせ、見返しのくせ取り、時間の配分などイメージトレーニングしました。

有難うございました、そしてお目出とう御座います。

これからも更に上を目指して頑張つて下さい。



課題のデザイン画



支部・地区だより

【宮城県支部】

- 7月 技能講習会 相馬偉伸先生
- 10月 東北ブロック匠の技展 宮城ものづくりフェスタ
- 1月 マイスター宮城会
- 2月 仙技連セミナー・交流会

【福岡県支部】

- 6月 福岡県支部、洋裁技能協会 創立50周年記念祝賀会
- 8月 香蘭夏季セミナー参加
- 11月 九州ブロックフェア
- 1月 Fデザイン画 講習会

【神奈川地区】

- 5月 老人施設訪問
- 10年 ファッション情報勉強会

【愛知地区】

- 4月 3月 豊橋長寿介護元気はつらつ講座
- ・障害者のチクチク教室

【千葉地区】

- 5月 技術講習会
- 8月 11月 手づくりみらい教室

【広島西部地区】

- 6月 ジーンズ会社見学ツアー
- 8月 和服リフォームの講習会
- 10月 秋の春の新しい傾向と技法
- 11月 呉市秋の総合展出品

【広島東部地区】

- 11月 特級検定委員会部会

2013 全日本洋装技能コンクール作品募集

主催 (一社) 日本洋装協会

(公社) 全日本洋裁技能協会

共催 (一社) 全国技能士会連合会

審査会 平成25年10月6日(日)

中野サンブラザ

発表会 平成25年11月8日(金)

新橋ヤクルトホール

賞 内閣総理大臣賞

参議院議長賞

厚生労働大臣賞、経済産業大臣賞、文化服装学院長賞、ドレスメーカー学院長賞、他多数

出品区分 フォーマル部門(A部門) カジュアル部門(B部門)

応募条件 未発表の作品

申込締切 平成25年9月13日

出品受付 平成25年10月1~2日

審査員 関係官庁 服飾学院 関係団体 出版関係

出品料 一点につき

◎会員・生徒

A部門 18,000円

B部門 16,000円

◎一般

A部門 22,000円

B部門 20,000円

出品希望の方には規程用紙・詳細を送ります。自分の可能性にチャレンジしてみませんか。

(一社) 日本洋装協会コンクール 実行委員長

TEL 03-3814-7023